



うさぎぐみ通信

2020. 8月

雨が降り続き、梅雨明けが待ち遠しいですね。

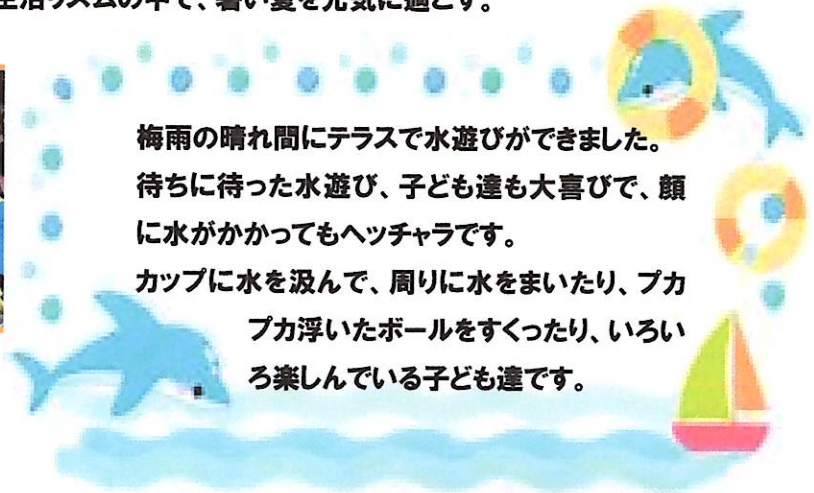
そんな中、お部屋やホールでお絵かきをしたり、マットのお山やボールで体を動かして遊んだり、園内を散策して、カメや金魚を見たり、いろいろ、ゆったりとした園生活を過ごすことができました。今月も引き続き、水遊びが楽しめるように子ども達の体調を見ながら進めていきたいと思ひます。

今月のねらい

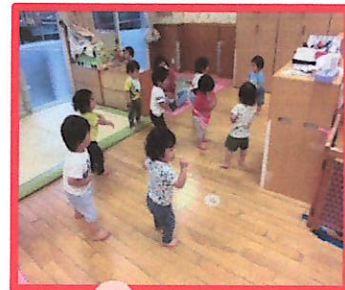
- ☆ 保育者や友達と一緒に夏の遊びを楽しむ。(色水遊び・水遊び)
- ☆ ゆったりとした生活リズムの中で、暑い夏を元気に過ごす。



梅雨の晴れ間にテラスで水遊びができました。
 待ちに待った水遊び、子ども達も大喜びで、顔に水がかかってもヘツチャラです。
 カップに水を汲んで、周りに水をまいたり、フカフカ浮いたボールをすくったり、いろいろ楽しんでいる子ども達です。



雨の日は、ホールやお部屋でお絵描きをしたり、シール貼り、ダンスにトランポリンで体を元気いっぱい動かしたりして楽しみました。体の動きの安定、指先の器用さ、いろいろな場面で子ども達の成長を感じられました。



<噛みつきについて>

最近、保護者の皆さまにご心配おかけしていますが、子ども達に噛みつきなどのトラブルが目立ってきています。自我が芽生えるこの時期、「こうしたい」「あれが欲しい」「自分でやりたい」などの欲求が強くなってきます。その中で例えば自分の欲しいおもちゃをお友だちが使っていた時、お友だちに何かをわかってほしい時などに、言葉の代わりに咄嗟に「噛みつき」という行動が出てしまいます。

この子ども達の成長を私たちはしっかり理解し、担任間で確認しあいトラブルが起こらない環境づくりや、少人数での活動など工夫しているところです。

今後も保護者の皆様に安心してもらえる保育ができるよう、担任一同、心がけていきたいと思ひますので、何か心配なことがあれば、いつでも聞いていただきたいと思います。

よろしくお願ひいたします。

(岩本)